

平成7年度 落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成7年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成8年1月24日(水)に土浦第一ホテル(茨城県土浦市)において開催された。

この検討会には、試験場関係者90名、委託関係者55名ほか、計150名の参集を得て、除草剤

31薬剤(175点)、生育調節剤14薬剤(60点)、普及適用性除草剤11薬剤(59点)、同生育調節剤1薬剤(3点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成7年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草；ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回判定	内 容
1. グリホサート液剤 (ラウンドアップ) (日本モンサント)	グリホサートイソプロピルアミン塩………41%	ブドウ	<6年度> 適用性 継 続	秋田果試天王，石川砂丘地農試，大阪農技，福岡農総試園研，大分農技。 (5)	〔雑草全般；処理時期の拡大〕 秋冬期(落葉後11月中下旬)，雑草生育期(草丈30cm以下)；25ml<2.5, 5.0 l>，50ml<5.0 l>；専用ノズル使用；茎葉処理。対：プリグロックスL液剤 80ml<10 l>。	継	継)・効果の確認。
			適用性 継 続	<岩手園試大迫>，<秋田果試天王>，<大分農技>。 (3)			
		ナシ	<6年度> 適用性 継 続	岩手園試，茨城農総セ園研，石川農総試，鳥取園試，熊本農研果研。 (5)			

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 続 別	試験担当場 所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート 液剤 (つづき)		ナ シ (つづき)	適用性 継 続	<兵庫北部農技>,<長崎果試>,<大分農技>. (3)			
		オウトウ	<6年度> 適用性 継 続	北海道中央農試, 青森畑作園試, 秋田果試, 山形園試, 福島果試. (5)			
			適用性 継 続	<北海道中央農試>,<青森畑作園試>,<福島果試>. (3)			
		ブドウ	適用性 継 続	岩手園試大迫, 秋田果試天王, 大阪農技, 福岡農総試園研. (4) <上記, 翌春の効果>	〔スギナ; 草種の拡大〕 (年内効果と翌春の再生防止) 春期および夏期, 生育旺盛時(草丈20cm以下); 100ml<2.5 l>, 140ml<3.5 l>, 200ml<2.5, 5.0 l>; 専用ノズル使用; 茎葉処理. 対: バスタ液剤 100ml<10l>.	実・継	実)〔ブドウ, ナシ: スギナ〕 ・夏期(生育期). ・200ml/a<2.5~5.0 l/a>(専用ノズル使用). ・茎葉処理. 継)・地下茎に対する効果の確認.
			薬 害 継 続	大阪農技, 福岡農総試園研. (2)	〔薬害試験; 薬量増, 2年目〕 ①夏期および秋期 400ml→400ml<10 l>, ②夏期 1,000ml<10 l>; 土壌処理. (前年の供試樹を使用)		
〔日本モンサント〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 続の別	試験担当 場所名 >は中 <間ま たは実 施中 (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート液剤 (つづき) 〔日本モンサント〕		ナ シ	適用性 継 続	広島県立大学, 埼玉園試, 鳥取園試, 高知農技果試, 熊本農研果研. (5) <上記, 翌春の効果>	〔スギナ; 草種の拡大〕 (年内効果と翌春の再生防止) 春期および夏期, 生育旺盛時(草丈20cm以下) ; 100ml<2.5 l>, 140ml<3.5 l>, 200ml<2.5, 5.0 l> ; 専用ノズル使用; 茎用処理. 対: パスタ液剤 100 ml<10 l>.		
			薬 害 継 続	埼玉園試, 石川農総試. (2)	〔薬害試験; 薬量増, 2年目〕 ①夏期および秋期 400 ml→400ml<10 l>, ②夏期 1,000ml<10 l>; 土壌処理. (前年の供試樹を使用)		
2. AK-01 液剤 (グリホエキス) (エイトアップ) (サンフーロン) 〔TAC普及会; シー・ジー・エス〕	グリホサートイソプロピルアミン塩………41%	ナ シ	適用性 新 規	千葉農試, 長野果試, 石川農総試, 三重農技, 徳島果試県北. (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50ml<5, 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液剤 25ml<5 l>.	継	継)・効果, 薬害の確認.
			適用性 新 規	広島県立大学, 岩手園試, 栃木農試, 兵庫北部農技, 島根農試. (5)	〔多年生雑草全般(スギナを除く)〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50, 100ml<5, 10 l>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液剤 50ml<5 l>.		
			薬 害 新 規	岩手園試, 石川農総試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 200 ml→200ml<10 l>, ②春期または夏期 500 ml<10 l>; 土壌処理.		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 < >は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
3. BGX-816 水溶剤 (インパルス水 溶剤)	ビアラホス ……………8% グリホサート ……………16%	ナ シ	適用性 継 続	北海道中央 農試，岩手 園試，千葉 農試，長野 南信農試， 新潟園試， 三重農技， 兵庫中央農 技，香川農 試府中。 (8)	〔雑草全般；多年生雑草 について効果確認〕 春期および夏期，雑草 生育期(草丈30cm以下) ； 60, 80, 100 g < 10 l>； 茎葉処理。 対：プリグロックス L 液剤 80ml < 10 l>。	実	実) 〔ブドウ，ナシ，モ モ：雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育 期(草丈30cm以下)。 ・一年生雑草対象：40 ～60 g， 多年生雑草対象：60 ～100 g/a， < 10 l/a>。 ・茎葉処理。
		モ モ	適用性 継 続	長野果試， 愛知農総試 園研，和歌 山果園試紀 北，香川農 試府中，愛 媛果試，大 分農技。 (6)			
〔インパルス普 及会；明治製 薬〕							
4. DPX-R64 顆粒水和剤	新規化合物 ……………80%	ブドウ	適用性 新 規	長崎果試。 (1)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期，雑草 発生前； 2.5, 5, 7.5, 10 g < 15 l>； 土壌処 理；展着剤(サーファ クタントWK 0.1%) 加用。 対：DCMU水和剤 30 g < 10 l>。	継	継) ・成分未公開。 ・効果，薬害の確認。
		ナ シ	適用性 新 規	埼玉園試， 長野南信農 試，鳥取園 試。 (3)			
〔デュポン〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 続の別	試験担当 場所 < >は中 間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
5. Mon-8794 液剤 (ポラリス)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………20%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央 農試. (1)	〔一年生雑草全般; 寒地 での水量拡大〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 30, 50ml<2.5, 5 l>; 専用ノズル使用 ; 茎葉処理. 対: プリグロックスL 液剤 80ml<10l>.	実	(前年どおり) 実)〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・30～50ml<2.5(専 用ノズル使用)～5 l/a>. ・茎葉処理.
		オウト ウ	<6年 度> 適用性 継 続	北海道中央 農試, 青森 畑作園試, 秋田果試, 山形園試, 山梨果試. (5)	〔一年生雑草全般; 水量 および処理時期の拡 大〕 (翌春の抑草効果) 秋冬期(落葉後11月中 下旬), 雑草生育期 (草丈30cm以下); 30 ml<2.5, 5l>, 40 ml<2.5l>, 50ml <2.5, 5l>; 専用ノ ズル使用; 茎葉処理. 対: プリグロックス① 液剤 60ml<10l>.	継	継)・効果の確認.
			適用性 継 続	<北海道中 央農試>. (1)	〔一年生雑草全般; 寒地 への拡大〕 (翌春の抑草効果) 秋冬期(落葉後11月中 下旬), 雑草生育期 (草丈30cm以下); 30 ml<2.5, 5l>, 40 ml<2.5l>, 50ml <2.5, 5l>; 専用ノ ズル使用; 茎葉処理. 対: 慣行薬剤.		
〔ポラリス普及 会; 日本モン サント〕							
6. MON-93A 液剤	グリホサートア ンモニウム塩 ……………33%	ナ シ	適用性 新 規	岩手園試, 茨城農総園 研, 三重農 技, 岐阜農 総研, 島根 農試, 香川 農試府中. (6)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50ml<2.5, 5 l>; 専用ノズル使用 ; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 25ml<2.5l>.	継	継)・効果の確認.
〔日本モンサン ト〕							

- 35 -

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 続の別	試験担当場所名 < > は中 間または実 施中 (効)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
9. PR-084 液剤 (オルゼット液 剤)	ジクワット ……………1.9% グリホサートト リメシウム塩 ……………32%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央 農試, 山梨 果試, 兵庫 中央農技, 島根農試, 岡山農試, 愛媛果試, 徳島果試県 北. (7)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml <10 l> (25ml は一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml <10l>.	実	実) 〔ブドウ, ナシ, モ モ: 雑草全般〕 • 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). • 25～75ml/a <10 l/a>. (但し, 25ml/a は 一年生雑草対象).
			薬 害 継 続	秋田果試天 王, 兵庫中 央農技. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 150 ml → 150ml <10l>, ②春期または夏期 375 ml <10l>; 土壌処 理. (前年の供試樹を使用)		
		ナシ	適用性 継 続	北海道中央 農試, 栃木 農試, 千葉 農試, 長野 南信農試, 富山農技果 試, 福井農 試, 徳島果 試県北, 高 知農技果試. (8)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml <10 l> (25ml は一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml <10l>.		
			薬 害 継 続	宮城園試. (1)	〔薬害試験; 2年目, 1 場所終了〕 ①春期および夏期 150 ml → 150ml <10l>, ②春期または夏期 375 ml <10l>; 土壌処 理. (前年の供試樹を使用)		
		モモ	適用性 継 続	宮城園試, 長野果試, 和歌山果園 試紀北, 岡 山農試, 香 川農試府中, 愛媛果試, 大分農技. (7)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml <10 l> (25ml は一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml <10l>.		

〔大塚化学, ゼ
ネカ〕

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・続 の別	試験担当 場所 <>は中 間または実 施中 (効)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
9. RR-084 液剤 (つづき)		モ モ (つづ き)	薬 害 継 続	愛知農総試 園研, 岡山 農試. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 150 ml→150ml<10l>, ②春期または夏期 375 ml<10l>; 土壌処 理. (前年の供試樹を使用)		
		カ キ	適用性 新 規	宮城園試, 新潟園試, 岐阜農総研, 島根農試, 愛媛果試, 福岡農総試 園研. (6)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml<10 l>(25mlは一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<10l>.	継	継)・効果, 薬害の確認.
			薬 害 新 規	岐阜農総研, 愛媛果試. (2)	〔薬害試験; 初年目〕 ①春期および夏期 150 ml→150ml<10l>, ②春期または夏期 375 ml<10l>; 土壌処 理.		
		オウト ウ	適用性 新 規	北海道中央 農試, 青森 畑作園試, 秋田果試, 山形園試, 山梨果試. (5)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 25, 50, 75ml<10 l>(25mlは一年生 雑草対象); 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<10l>.		
			薬 害 新 規	青森畑作園 試, 山梨果 試. (2)	〔薬害試験; 初年目〕 ①春期および夏期 150 ml→150ml<10l>, ②春期または夏期 375 ml<10l>; 土壌処 理.		
〔大塚化学, ゼ ネカ〕							
10. PR-085 液剤	グリホサートト リメシウム塩28%	ナ シ	薬 害 継 続	岩手園試, 石川農総試. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 150 ml→150ml<10l>, ②春期または夏期 375 ml<10l>; 土壌処 理. (前年の供試樹を使用)	実	実)〔ナシ: 雑草全般〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・25~75ml/a<10 l/a>. (但し, 25ml/a は一年生雑草対象).
〔ゼネカ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の 別	試験担当場所 ＜は中 ＞は実 間または 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量＜水量 l＞/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
11. SC-224 液剤 (タッチダウン)	グリホサートト リメシウム塩 ……………38%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央 農試, 栃木 農試, 愛知 農総試園研, 長崎果試. (4)	〔雑草全般; 10倍希釈〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 10倍液 (40, 50, 60 ml 相当) < 0.4, 0.5, 0.6 l >; 専用散布器 使用; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50ml < 10 l >.	実 ・ 継	(前年どおり) 実) 〔ブドウ, ナシ: 雑 草全般(スギナを除く) : 10倍希釈〕 ・春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・10倍液の0.4～0.6 l/a 散布. ・専用散布器使用. ・茎葉処理. 注) ・砂土, 砂壤土で の使用は薬害の可能 性があるので注意す る. 継) ・砂土, 砂壤土での 薬害試験.
			薬 害 継 続	秋田果試天 王, 石川砂 丘地農試. (2)	〔薬害試験; 10倍液, 初 年目〕 (砂土, 砂壤土条件) ①春期および夏期; 10 倍液 1.2 l → 10倍液 1.2 l (120ml 相当), ② 春期または夏期; 10倍 液 3.0 l (300ml 相当) ; 土壌処理.		
		ナシ	適用性 継 続	宮城園試, 埼玉園試, 兵庫北部農 技, 鳥取園 試. (4)	〔雑草全般; 処理水量の 拡大〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 20, 40, 60ml < 1 l >; 専用散布器使用 ; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40ml < 10 l >.		
			薬 害 継 続	石川農総試, 福岡農総試 園研. (2)	〔薬害試験; 10倍液, 初 年目〕 (砂土, 砂壤土条件) ①春期および夏期; 10 倍液 1.2 l → 10倍液 1.2 l (120ml 相当), ② 春期または夏期; 10倍 液 3.0 l (300ml 相当); 土壌処理.		
〔タッチダウン 協議会: ゼネ カ〕			適用性 継 続	＜宮城園 試＞, ＜埼 玉園試＞, ＜鳥取園 試＞. (3)	〔雑草全般; 処理時期の 拡大〕 (翌春の抑草効果) 秋冬期, 雑草生育期 (草丈30cm以下); 20, 30, 40ml < 10 l >; 茎 葉処理. 対: ポラリス液剤 40 ml < 10 l >.		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
11. SC-224 液剤 (つづき) 〔タッチダウン 協議会: ゼネ カ〕		カキ	適用性 継続	愛知農総試 園研, 滋賀 農試園芸, 和歌山果園 試紀北. (3)	〔雑草全般; 処理水量の 拡大〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 20, 40, 60ml<5l>, 20~40mlは一年生雑 草対象, 40~60mlは 多年生雑草対象; 通常 ノズル使用; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<5l>.	実	実)〔ブドウ, ナシ, モ モ, ウメ, オウトウ, カキ, クリ, イチジク, キウイフルーツ: 雑草 全般(スギナを除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・一年生雑草対象: 20 ~40ml/a, 多年生雑草対象: 40 ~60ml/a, <2.5~5(専用ノ ズル使用), 5~10 l/a>. ・茎葉処理. 注)・砂土, 砂壤土で の高濃度の使用は薬 害の可能性があるの で注意する.
12. SL-160 水和剤	フラザスフロ ン……………10%	ブドウ	<6年 度> 薬害 新規	石川砂丘地 農試, 佐賀 果試. (2)	〔薬害試験〕 ①秋冬期および春期20 g→20g<10~15l>, ②秋冬期50g<10~15 l>; 展着剤加用; 土 壌処理.	実・継	(前年どおり) 実)〔ブドウ, ナシ: 雑 草全般〕 ・秋冬~春期(降雪期 を除く), 雑草生育 期(草丈20cm以下). ・5~10g/a<10l/ a>. ・展着剤加用. ・茎葉処理. 継)・薬害試験.
			薬害 継続	<石川砂丘 地農試>, <佐賀果 試>. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①秋冬期および春期20 g→20g<10~15l>, ②秋冬期50g<10~15 l>; 展着剤加用; 土 壌処理. (前年の供試樹を使用)		
		ナシ	<6年 度> 薬害 新規	長野南信農 試, 鳥取園 試. (2)	〔薬害試験〕 ①秋冬期および春期20 g→20g<10~15l>, ②秋冬期50g<10~15 l>; 展着剤加用; 土 壌処理.		
			薬害 継続	<長野南信 農試>,<鳥 取園試>. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①秋冬期および春期20 g→20g<10~15l>, ②秋冬期50g<10~15 l>; 展着剤加用; 土 壌処理. (前年の供試樹を使用)		
〔石原産業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 続の別	試験担当 場所名 < >は中 間または実 施中 (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期: 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
13. ULV-03 液剤 (ランドマスター)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………6%	カキ	適用性 継 続	新潟園試, 兵庫中央農 技, 徳島果 試県北. (3)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 300, 400, 500ml <原液散布: 専用散布 器使用>; 茎葉処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml <2.5 l (専用ノズル使用)>.	実	実)〔ブドウ, ナシ, カ キ, モモ: 雑草全般 (スギナを除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300~500ml/a <原液散布: 専用散 布器使用>. ・茎葉処理. 注)・低薬量では, 散 布むらが出ることが あるので注意する.
		モモ	適用性 継 続	栃木農試, 愛知農総試 園研, 高知 農技果試. (3)			
		クリ	適用性 新 規	茨城農総園 研, 岐阜農 総研, 兵庫 中央農技, 愛媛果試鬼 北, 徳島果 試県北. (5)		継	継)・効果の確認.
14. WOC-01 液剤 、	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………41%	果樹, 畑地一 般	作用性 新 規	植調研. (1)	〔雑草全般〕 別途協議; 25~100ml <5~10l>; 茎葉処 理. 対: ラウンドアップ液 剤 一任.	継	継)・効果, 薬害の確認.
		ナシ	適用性 新 規	広島県立大 学, 栃木農 試, 千葉農 試, 三重農 技, 島根農 試. (5)			
			適用性 新 規	広島県立大 学, 茨城農 総園研, 長 野南信農試, 兵庫中央農 技, 香川農 試府中. (5)			
〔ホワイトオー バーシーズ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 >は中 <間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
14. WOC-01 液剤 (つづき) 〔ホワイトオー バーシーズ〕		ナシ (つづ き)	薬害 新規	新潟園試, 鳥取園試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期 200 ml→200ml<10I>, ②春期または夏期 500 ml<10I>; 土壌処 理.		

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 >は中 <間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. ジベレリン 水溶液 (ジベレリン協 和粉末) (ジベレリン明 治) (ジベレリンT M顆粒)	ジベレリンA ₃ ……………3.1%	ブドウ (キング デラ)	適用性 継 続	山梨果試, 石川砂丘地 農試. (2)	〔着粒安定・果粒肥大〕 1 回目処理; 満開〜満 開3日後, 2 日目処理 ; 満開10〜15日後, ① 無処理, ②50ppm→50ppm (果房浸漬), ③50ppm →50ppm (果房散布), ④50ppm→100ppm (果房 散布). (1 回目処理は花房浸 漬).	実・ 継	実)〔ブドウ(キングデ ラ): 着粒安定・果粒 肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 満開〜満開3日後, 50ppm. ・第2回目(果房浸漬 または果房散布) 満開10〜15日後, 50〜100ppm. 継)・処理時期および濃 度の確認.
〔日本ジベレリ ン研究会; 協 和醸酵工業〕		ブドウ (翠峰)	適用性 新 規 (前年 自主)	山形園試, 長野中信農 試, 山梨果 試, 大阪農 技. (4) 自主: 福岡 農総試園 研.	〔無核化・果粒肥大〕 1 回目処理; 開花直前 〜満開3日後, 2 回目 処理; 満開10〜15日後, ①無処理, ②12.5ppm→ 25ppm (果房浸漬), ③ 25ppm→25ppm (果房浸漬). (1 回目処理は花房浸 漬).	実・ 継	実)〔ブドウ(翠峰): 無核化・果粒肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 開花時〜満開3日 後, 12.5〜25ppm. ・第2回目(果房浸漬) 満開10〜15日後, 25ppm. 継)・処理時期および濃 度の確認. ・脱粒, 果頂部の裂果 について.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 続の 別	試験担当 場所 名 <は中 間または実 施中 (数)>	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
2. KT-30S 液剤 (フルメット液 剤)	ホルクロルフェ ニユロン ……………0.1%	ブドウ (ピオ ーネ, 無核)	適用性 新 規	山形園試, 山梨果試, 岡山農試, 大分農技. (4)	〔無核化ジベレリン処理 の着粒安定〕 1 回目処理; 開花直前 〜満開 3 日後 (花房浸 漬), 2 回目処理; 慣 行 (果房浸漬), ①G A 12.5ppm のみ→GA 慣行, ②GA 12.5ppm +KT 2ppm→GA 慣行, ③GA 12.5ppm +KT 5ppm→GA 慣行, ④G A 25ppm +KT 2ppm→ GA 慣行. (2 回目の GA 処理の 参考, 満開10日後, 25 ppm, 果房浸漬)	継	継)・効果の確認.
〔協和醗酵工業〕							
3. BA液剤 (ビーエー液剤)	ベンジルアミノ プリン……………3%	オウト ウ	基 礎 新 規	宮城園試, 山形園試. (2)	〔着果安定〕 ①無処理, ②開花 2 週 間前, ③開花 1 週間前, ④開花直前, ⑤満開後 1 週間 (落花期), ⑥ 満開後 3 週間 (五時期) ; 300 倍<一任>; 花 芽散布. (処理区が取れない時 ⑤⑥を除く)	—	—
〔クミアイ化学 工業〕							
4. DNR-01 水和剤 (ディックアップ ロン)	炭酸カルシウム ……………95%	カ キ (西村 早生等)	適用性 継 続	三重農技, 滋賀農試園 芸, 岐阜農 総研, 広島 農技果研. (4)	〔果面障害の軽減〕 6 月中〜下旬; ①殺菌 剤のみ, ②殺菌剤+ 100 倍, ③殺菌剤+50 倍; 殺菌剤は慣行有機 銅剤を希望; <水量一 任>; 立木全面散布.	実・ 継	実)〔カキ: 果面障害の 軽減〕 ・6 月中下旬. ・100〜50倍<殺菌剤 の希釈水量による>, 殺菌剤との混用. ・立木全面散布. 継)・効果の確認.
〔アプロン普及 会; 菱商農材〕							
5. J-455 乳剤 (フィガロン)	エチクロゼート ……………20%	カ キ (西村 早生)	適用性 継 続	岐阜農総研, 広島農技果 研, 福岡農 総試園研. (3)	〔着色促進; 品種拡大〕 満開70〜80日後および その15〜20日後; ①5,000 倍 2 回, ②2,500 倍 2 回<30〜 50 l (葉先したたり落 ちる程度)>; 立木全 面散布. (別途協議)	実・ 継	実)〔カキ (富有): 着 色促進〕 ・満開70〜80日後 (生 理落果終了後) およ びその15〜20日後の 2 回. ・5,000 倍<30〜50 l /a>. ・立木全面散布. 継)・西村早生の効果お よび葉害の確認.
〔日産化学工業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所 名は中 間または実 施中 (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
6. NB-27 液剤 (フラスター液剤)	メピコートクロ リド………44%	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	長野中信農 試, 山梨果 試, 広島農 技果研, 福 岡農総試園 研, 大分農 技. (5) 自主: 山梨 果試(ピ オーネ)	〔遅伸び防止〕 (果実品質に対する影 響) (新梢登熟率と翌春の 発芽率) 花振い防止に, 新梢展 開葉7~8枚時, 500 倍処理樹を用いて検討 ; ①無処理, ②満開15 日後500倍, ③満開35 日後500倍 <水量一 任>; 立木全面散布.	継	継)・効果の確認.
		カ キ	作用性 新 規	果樹試安芸 津. (1)	〔着色向上, 熟期促進〕 (品種間差異; 3~4 品種) 開花直前; ①無処理, ②500倍<水量一任> ; 立木全面散布. (別途協議)	継	継)・効果の確認.
			適用性 新 規	三重農技, 滋賀農試園 芸, 岐阜農 総研, 広島 農技果研, 徳島果試県 北, 福岡農 総園研. (6) 自主: 和歌 山果園試 紀北.	〔着色向上, 熟期促進〕 開花直前; ①無処理, ②500倍<水量一任> ; 立木全面散布.		
〔日本曹達〕							
7. PDJ-C 液剤 〔バル企画〕	ジャスモン酸誘 導体………10%	落葉果 樹	作用性 新 規	筑波大学, 千葉大学. (2)	〔品質向上, 成熟促進等〕 別途協議; 枝別処理.	-	(・成熟促進効果につい て適用性試験で検討.)
8. PP-333 フロアブル剤 (バウンティフ ロアブル)	バクロブトラゾ ール………21.5%	オウト ウ (露地)	適用性 継 続	青森畑作園 試, 秋田果 試, <山形 園試>. (2)	〔新梢伸長抑制; (収穫 直後~1ヶ月後散布の 効果確認)〕 収穫後1ヶ月以内; 2,000~1,000倍 1 回<水量一任>; 立木 全面散布. (別途協議)	実・ 継	実)〔オウトウ: 新梢伸 長抑制〕 * 収穫2週間以前, 立 木全面散布 ・満開3~6週間後, 1~2回. ・2,000~1,000倍. * 収穫後, 立木全面散 布(雨よけ栽培を含 む露地栽培) ・収穫直後~50日,
		オウト ウ (ハウ ス)	適用性 継 続	宇都宮大学, 秋田果試. (2)			
〔バウンティ・ トリミッド協議 会; ゼネカ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続の別	試験担当場所名 <は中 間または実 施中>の 回数	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
8. PP-333 フロアブル剤 (つづき) 〔バウンティ・ トリミッド協議 会; ゼネカ〕							1 回. • 1,000 倍. * 土壌処理 • 発芽前. • $20 \sim 40 \text{ ml/a} < 20 \text{ l/a} >$. 注) • それぞれの散布は併用しない. • 樹勢の弱い樹には使用しない. 継) • 年間使用回数および連年処理の影響について.
9. RIC-1 液剤	海藻ホモジネート	ナ シ	作用性 継 続	広島県立大学. (1)	〔光合成能〕 別途協議.	継	継) • 効果の確認.
		モ モ (苗木)	作用性 継 続	愛知農総試 園研. (1)	〔根および地上部の生育促進〕 ①無処理 (水 1 l 灌水), ②原液 1 ml/樹 (1,000 倍), ③原液 2 ml/樹 (500 倍), ④原液 3 ml/樹 (333 倍), ⑤原液 5 ml/樹 (200 倍) < 1 l/樹>; 土壌処理.		
		モ モ	適用性 継 続	長野果試, 愛知農総試 園研, 岡山 農試. (3)	〔果実肥大・品質向上〕 (連年処理を希望) ①無処理, ②3 月上旬; 20~40 ml/樹, 土壌処理および 5 月上旬 と 6 月中旬; 3,000 倍; 立木全面散布, ③ 5 月上旬と 6 月上旬; 2,000 倍; 立木全面 散布; <水量一任>; 土壌処理は, 4 年生樹 20 ml, 6 年生樹 30 ml, 8~10 年生樹 40 ml, 3,000~1,000 倍で灌 水処理.		
〔ロイヤルイン ダストリーズ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 続の別	試験担当場 所名 >は中 <間は実 施中	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
9. RIC-1 液剤 (つづき) 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕		モ モ (ポッ ト)	適用性 継 続	福島果試. (1)	〔果実肥大・品質向上〕 (連年処理を希望) ①無処理, ②3月上中 旬; 3ml/樹, 土壌 処理および5月上旬と 6月上中旬; 3,000倍 ; 立木全面散布, ③5 月上旬と6月上中旬; 2,000倍; 立木全面散 布; <水量一任>.		
10. TMP-951 液剤 〔トーマン〕	Amino-etho xy-vinylgl ycine ... 15%	ナ シ	適用性 新 規	赤ナシ; 筑波大学, 岩手園試, 茨城農総 園研, 埼 玉園試, 徳島果試 県北, 佐 賀果試. (5)	〔収穫前落果防止・(保 存性の向上)〕 ①無処理, ②収穫2週 間前; 150ppm, ③収穫 2週間前; 100ppm, ④ 収穫1週間前; 150ppm, ⑤収穫1週間前; 100 ppm; 展着剤加用(収穫 2週間以前に落果が始 まった場合は, その時 点から開始); 立木全 面散布; <水量一任> 滴り落ちる直前.	継	継)・効果の確認.
			適用性 新 規	青ナシ; 長野南信 農試, 新 潟園試, 鳥取園試. (3)			
11. TS-303 液剤 〔バル企画〕	ブラシノステロ イドの中の1化 合物.....30ppm	落葉果 樹	作用性 継 続	千葉大学, 山梨果試. (2) 自主; 秋田 果試.	〔着果安定, 果実肥大促 進〕 別途協議; 立木全面散 布(枝別散布).	継	継)・効果の確認.
		ブドウ (巨峰)	適用性 新 規	秋田果試天 王, 山形園 試, 山梨果 試, 広島農 技果研, 福 岡農総試園 研. (5) 自主; 秋田 果試, 長 野中信農 試.	〔花振い防止〕 開花7~5日前; ①無 処理あるいは一任, ② 0.006ppm(5,000倍), ③0.01ppm(3,000倍), ④0.03ppm(1,000倍); 展着剤加用 <水量一 任>; 立木全面散布 (花房, 新梢が均一に 濡れ滴り落ちる程度).		

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種・継 新・別の 別	試験担当 場所名 <は中 >は実 間または 施中	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
12. MGC-140 液剤 (サンキャッチ 液剤30S) 〔三菱ガス化学〕	塩化コリン30%	スモモ (中晩 生)	薬害 新規	山梨果試. (1) 自主; 埼玉 園試, 山 梨果試 (モモ).	〔2倍量薬害〕 ①無処理, ②収穫開始 30日前+15日前, ③収 穫開始15日前+7日前; 300倍 30l/a; 枝 別散布.	実・ 継	(前年どおり) 実)〔スモモ(中晩生種) : 果実の肥大促進〕 ・収穫開始30日前, 15 日前あるいは同15日 前, 7日目の2回散 布. ・600倍液<30l/a>. ・立木全面散布. 継)・効果の変動につい て.



アグレボ(AgrEvo)は、「Agriculture(農業)」と「Evolution(進化・発展)」が結びついてきた名前です。

作物にやさしく、
スギナも枯らす。



●作物にやさしいバスタ

バスタは作物体の他の部分に移行して影響が出たり、後にまで影響することはほとんどありません。

※バスタは非選択性ですので、作物の茎葉に飛散するとかかった場所に薬害を生じますので注意してください。

●なんでも枯らすバスタ

バスタはほとんどすべての雑草に効果できめん。スギナ、ツユクサなどの問題雑草にも優れた効果を発揮します。

●速く効く、長く効くバスタ

バスタは速く効いて、しかも長く効く。<速く><長く>という両方で満足できます。

●使いやすいバスタ

バスタは普通物、魚毒性はA類相当(原体)です。また、土壌微生物によりすばやく分解されるので、土や環境に影響の少ない除草剤です。

®:ドイツヘキスト社の登録商標

バスタ普及会 日本農業株/日産化学工業株(事務局)ヘキスト・シェーリング・アグレボ株 〒107 東京都港区赤坂4-10-33